

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 L 南山す、南山よ
2. 山城／ルート 東北百名山 飯豊山・大朝日岳・鳥海山
3. 交通手段 車
4. 行動記 <入山日 2017 年 7 月 16 日><下山日 2017 年 7 月 21 日>

○飯豊山 7 月 16 日-17 日

7/16	山行	8時間15分	休憩	51分	合計	9時間6分
S 御沢野営場 05:02	05:11	御沢登山口 05:12	08:03	峰秀水 09:22	剣ヶ峰 09:34	剣ヶ峰の水場 09:36
09:44	三国岳 10:02	11:29	種蒔山 11:49	切合避難小屋 12:18	12:51	草履塚 13:08
御秘所 13:09	14:08	飯豊山避難小屋、本山小屋、飯豊山神社 泊				
7/17	山行	7時間11分	休憩	51分	合計	8時間2分
泊 飯豊山避難小屋、本山小屋、飯豊山神社 05:38	05:52	飯豊山 05:54	06:08	飯豊山避難小屋、本山小屋、飯豊山神社 06:11	06:53	御秘所 06:54
07:22	草履塚 07:23	07:47	切合避難小屋 08:15	08:36	種蒔山 09:51	三国岳 10:06
10:12	剣ヶ峰の水場 10:21	剣ヶ峰 10:22	11:32	峰秀水 13:30	御沢登山口 13:40	御沢野営場 13:40
ゴール地点 G						

○大朝日岳 7 月 19 日-20 日

7/19	山行	7時間53分	休憩	1時間20分	合計	9時間13分
S 朝日鉱泉 06:04	08:22	金山沢出合 08:24	10:01	鳥原小屋 10:36	11:04	鳥原山 11:21
12:57	小朝日岳 12:59	14:17	銀玉水 14:41	15:17	大朝日岳山頂避難小屋（大朝日小屋） 泊	
7/20	山行	6時間13分	休憩	13分	合計	6時間26分
泊 大朝日岳山頂避難小屋（大朝日小屋） 04:09	04:27	大朝日岳 04:36	06:56	長命水 07:55	二股出合 07:56	10:28
朝日鉱泉 10:31	10:35	ゴール地点 G				

○鳥海山 7 月 21 日

7/21	山行	11時間16分	休憩	57分	合計	12時間13分
S 湯ノ台口 04:07	04:27	滝ノ小屋 06:04	河原宿小屋 08:35	伏拝岳 08:44	08:53	行者岳
09:22	七高山 09:42	10:07	行者岳 10:18	伏拝岳 10:24	10:49	文珠岳 11:23
七五三掛 11:39	御田ヶ原分岐 11:47	12:59	蛇石流分岐 13:15	丁字分岐 13:17	千畳ヶ原 13:55	幸次郎沢 13:58
14:50	河原宿小屋 14:57	15:58	滝ノ小屋 16:02	16:20	湯ノ台口 G	

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

7/18 は未明から大雨になり以後の日程を一日順延にした。

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？

無し

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

無し

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

○飯豊山

御沢野営場と温泉

車中泊でもテン泊でも 1000 円。管理小屋がありトイレも完備、駐車場は広い。アクセス道は良好。登山後の入浴は「いいでの湯」500 円、軽食もできます。お蕎麦が美味しいです。

水場

峰秀水の湧き水はとても冷たくて美味しい。三国岳手前の剣が峰岩稜帯から視界が広がり風も心地よい。三国小屋を過ぎ小一時間歩いたところで大雨になる。切合小屋で休憩、小屋の前に水を引いているが雪溪の水と思われる。トイレは水洗。

雪溪

切合小屋を過ぎると大きな雪溪になり視界も悪くルートが一部不明瞭
コース上には花が多く咲いていた。御秘所と呼ばれる鎖のある険峻な岩尾根を慎重に登ってゆく。

本山小屋

2000 円/1 人。この日は天候も悪いので宿泊者は 8 名でゆったりと過ごせた。
管理人（ご夫婦）がめっちゃめっちゃ面白い人でお酒好き。いろいろな逸話を聞かせてもらった。
宿泊者がみんな集まっただけの楽しい宴会が夜の 8 時まで続いた。トイレは最初に 100 円であとは無料。パッチは 800 円で少し高め、ビールは 1000 円なので下から担ぎ上げた。

感想

雪溪と花の山、飯豊山全体の良さは縦走してこそ奥深い楽しみが経験できる山であると思う。
機会があればロングコースで登ってみたい山です。

○大朝日岳

登山口の朝日鉱泉

アクセス道が悪い。駐車場が狭い。トイレは朝日鉱泉ナチュラリストの家を利用。
下山後すぐに入浴できる 500 円、平日は一つのお風呂で男女交代（夫婦なので家族風呂）
蕎麦が美味しい。

鳥原山コース（登り）

鳥原湿原は池塘が広がり緩やかな登り易いコースであるが、小朝日岳の下りは石がゴロゴロした急下りでしんどい。熊越を過ぎるとヒメサユリが咲き誇る展望のある稜線。

水場

日本一美味しいとも言われる「銀玉水」は汲みだしの作りが人工的だが冷たくて美味しい。

大朝日小屋

2 階建ての綺麗な小屋、興味ある地元発信の登山書物が置いてある。ステンレス製のトレイも完備して安心してコンロが使える。銀マットも先着で無料。
佐渡島、月山、鳥海山が望める。街の夜景も見れます。管理人が話好き、地元の逸話をいろいろ聞かせてもらった。兎の習性をふまえた狩猟方法には感心する。

大朝日岳

御来光と共に飯豊、吾妻、蔵王連峰、鳥海山、月山など名だたる山の大展望が広がる。

中ツルコース（下山）

急な下りが続くしんどいコース。長命水は尾根から外れているので確認していない。
沢に出てからは楽と思いきやとんでもない、いくつかの沢を横切りアップダウンが何度もあり我慢して朝日鉱泉に戻る。登りには選択したくない。

感想

多くの登山者が選択している古寺鉱泉からピストンが主コースか？アクセスも良さそう。

この山もやはり縦走してこそ本当の大朝日連峰を満喫できる山であろう。2000 年に満たない連山であるが植生はアルプス級。花も多い。冬に登るエキスパート登山者もいるようです。

○鳥海山

登山口の湯の台口

舗装された駐車場は標高 1000m を越えている。トイレがある休憩棟があるがトイレは利用できなかった（詰まっていた）。

湯の台コース

2013 年 4 月山頂を目指したが吹雪かれて途中断念したコースで、その時の屈辱を晴らすためこのコースを選んだ。多くの登山者は大平か鉾立コースを選択している。花も多く山頂までの距離が短いコースです。

駐車場から 15 分ほどで滝の小屋、雪渓を登り詰め、花が咲き誇る展望のある急登を小一時間でチングルマなど咲き誇る楽園のような河原宿小屋跡。ここから長い雪渓を登ります。ガスが広がり視界が悪いのでGPSで確認しながら迷わないように登って行きますが、ところどころクレバスがあり傾斜の急なトラバースは緊張します。雪渓が終わると急登のあざみ坂を登り詰め、ようやく外輪山の伏拝岳。稜線は数々の花が咲き誇っています。

七高山山頂

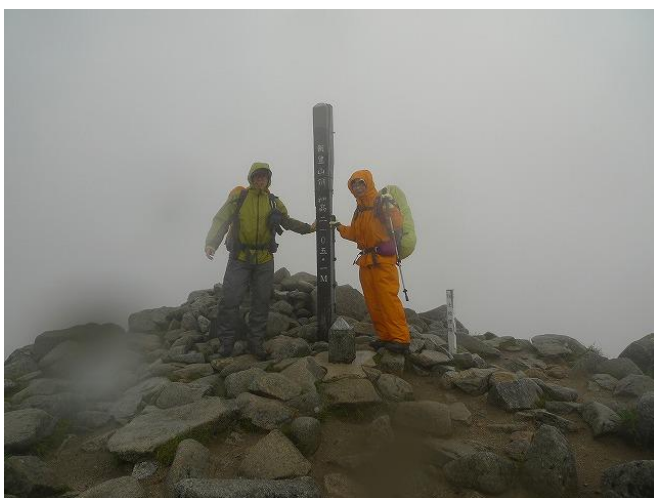
ガスが晴れてきて展望が広がる。福島から来たと言う登山者の方にビワとキュウリ（2 本）をいただき、塩もみしてとても美味しかったです。

下山

すっかりガスが晴れ視界もよくなってきたので湯の台コースの大雪渓下山を止めて、展望と花を楽しみながら七五三掛を経て御田ヶ原分岐から鳥海湖、T字分岐から河原宿小屋へのコースに変更した。一部雪渓の下りもあったが登山者もいなく静かな鳥海山にどっぷり浸かったような素晴らしいコースでした。ロングコースにはなったが。

感想

とにかく花の多さには圧倒されます。常に花を見ながら展望のある登山道を歩く山登りは北海道の山以上かも。雪渓も多く、日本海も望め日帰りで登れるのも魅力的です。素晴らしい山でした。



飯豊山山頂 この後急速に天気が良くなる



ヒメサユリが咲き誇る登山道



三国小屋への山並み



切合小屋への雪渓を下る



中央奥が飯豊山山頂



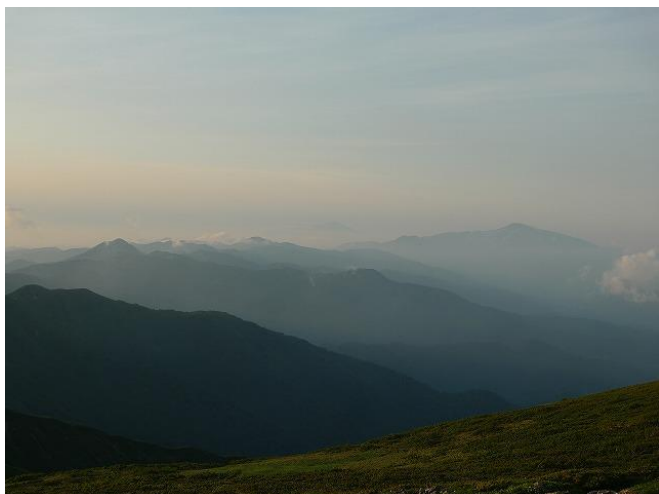
大朝日岳手前の鳥原湿原



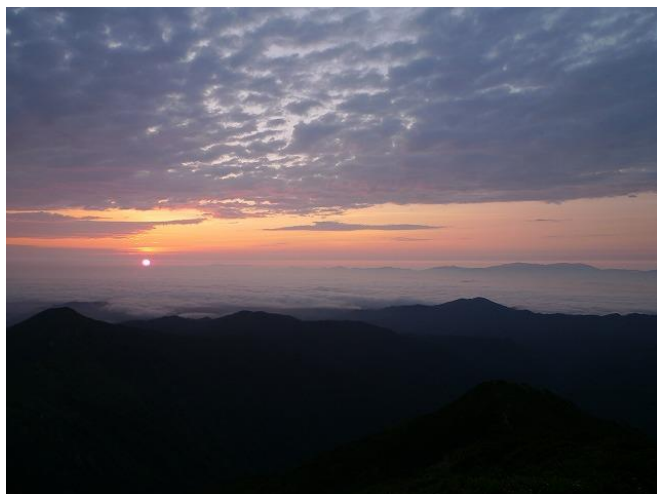
大朝日岳方面への山並み



大朝日小屋は展望の良い所です



右奥に月山、左奥に鳥海山が望めます



蔵王連峰から昇るご来光



大朝日岳山頂



鳥海山湯の台コース河原宿小屋跡付近



ところどころクレバスがある大雪渓



七高山の山頂



花の咲き誇る外輪山



山頂から鳥海湖方面への登山道



残雪と花の登山道



鳥海山のふところに入った静かな T 字分岐コース

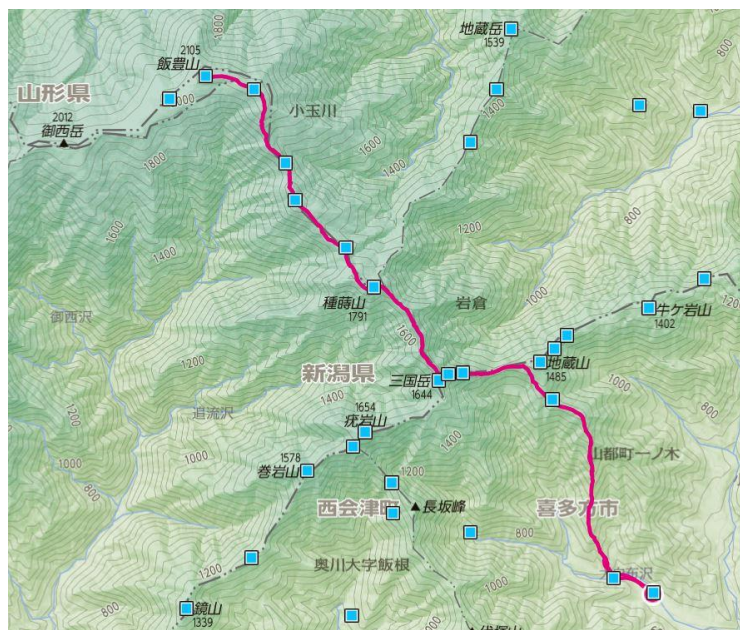


湿原の散歩道



素晴らしい山でした

○飯豊山



○大朝日岳



○鳥海山

